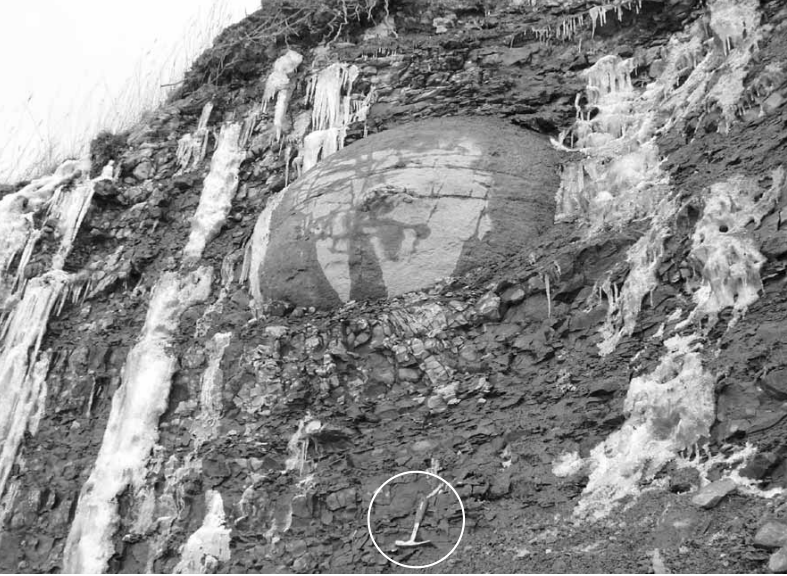


# 化石のたまご



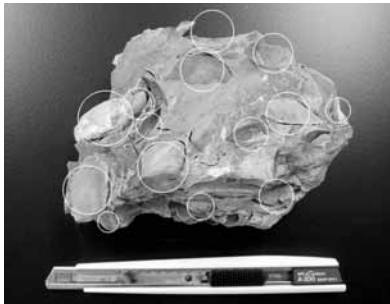
地層の中に巨大な丸い物体が。  
下に見えるハンマーの長さは30cm。

厚田区望来<sup>もちろい</sup>の海岸では、崖<sup>がけ</sup>の地層の中に巨大な丸い物体が埋まっているのを見ることが出来ます。大きなものは直径2m。恐竜の卵の化石？ いえ、違います。これは「化石の卵」なのです。

石狩川の河口から北に5kmほど行くと、砂浜が終わり、波打ち際には高い崖が迫ってきます。崖には「望来層」と呼ばれる地層が見られます。

今から800万年前〜600万年前のもので、望来でもっともよく調べられていることから、そう名付けられました。地層の中の丸い物体は、人間よりも大きいものから野球ボールくらいまで、大きさはさまざまで、中には平べったいものなどもあります。これらはいったい何なのでしょう。

地層・岩石を調べ

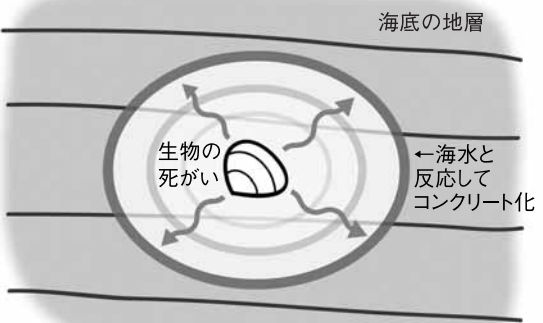


ノジュールの中にはたくさんの化石が入っていました(○印)。シロウリガイの仲間、深海底で生活する二枚貝です。

る基本は、たたき割って中身を見ること。この崖はとても崩れやすく、近寄るのは非常に危険なため、すでに崩れて下に落ちていたその物体を拾い、岩石ハンマーでたたいてみました。とても硬いのですが、何とか割ってみると、中から出てきたのは、たくさんの二枚貝の化石。化石が出てくる岩石、「化石の卵」です。

実はこれ、地質学の用語で「ノジュール(団塊)」と呼ばれ、地層が化学的に変化してコンクリートのように非常に硬くなったものなのです。地層とは海底などに泥や砂が降り積もって、長い年月の間に固まってきたもの。泥や砂

の中に生物の死がい  
が埋められると、有機物から出てくる成分と海水が反応して炭酸カルシウム(セメントのようなもの)ができ、まわりの地層を固めます。それがノジュールです。



海底で生物の死がい  
が埋められると、有機物から出てくる成分と海水が反応して炭酸カルシウム(セメントのようなもの)ができ、まわりの地層を固めます。それがノジュールです。

生物の死がい  
が埋められると、有機物から出てくる成分と海水が反応して炭酸カルシウム(セメントのようなもの)ができ、まわりの地層を固めます。それがノジュールです。

(志賀健司)

- 文化財課・いしかり砂丘の風資料館 ☎62-3711
- ✉i-museum@bz01.plala.or.jp
- 石狩浜海浜植物保護センター ☎60-6107
- ✉ihama@city.ishikari.hokkaido.jp

# 大募集!!

●広報紙への感想や批評、市への質問など何でもお寄せください。  
※匿名希望の場合もお便りには名前・住所・電話番号を必ず明記してください。  
〒061-3292 石狩市役所 広報いしかり 係  
☎72-3153 ☎74-5581 ✉PR@city.ishikari.hokkaido.jp



省エネナビ  
残すは75台!興味のある方はどうぞお早めに。  
☎省エネ共和国事務局(環境課)  
☎72-3240

## 省エネナビで 節電生活を楽しく

**Q** 9月号27ページに「省エネナビを貸し出します」とありました。具体的にはどのようなものなのでしょうか。

**A** お尋ねの「省エネナビ」は、右上写真がその本体です。測定器本体をご家庭のメインプレー

カーに取り付けてもらえば、それでセット完了。本体での測定結果が無線で写真のナビに送られて、リアルタイムで当日または当月の電気料金(目安値)が分かるほか、電力使用量や二酸化炭素排出量・目標達成状況もアニメーションやグラフで把握できます。しかも、記録はナビに蓄積されるため、前日・前月と比べることもできます。

# 教えて! 市役所

市民の皆さんから寄せられた声をもとに、市役所からご提案するコーナーです。よりよいまちづくりを目指し、今後も市民の皆さんからの市政に対する要望や提案をお待ちしています。

### ●ゲーム感覚で節電!

「省エネナビ」のモニターを募集する「いしかり省エネ共和国」の犬統領・田中裕紀子さんも、ナビを利用するようになって電気の使用方が変わったという一人。「コーヒーマーカーやレンジなど使う頻度が少ないものは、プラグをコンセントから抜いておきます。いちいちプラグを抜くのが面倒なものは、<sup>\*</sup>エコタップが便利です。照明もこまめに消すようになりました」。

ところで、省エネナビは、よくゲーム感覚で節電に取り組めるといいますが、それはナビに「わが家の節電数値目標」を設定できるから。目標を達成すると青、ダメなら赤のランプが点灯する仕掛けになっていて、田中さんもこれを張り合いに「ナビを付けている仲間たちと節電情報を交換したい、省エネの技の向上に磨きをか

けています!」とのこと。

なお、田中さんが平成16年に使用した電気量は244.1kwで、これは前年に比べると約4%減。田中さんは、「節電は続けることに意味があるので、つらいことはしません。できることを楽しく。これがコツ!」といい、皆さんの挑戦を、首を長くして待っています。

※エコタップ これに接続した機器の電源は、手のスイッチひとつで切ることができ、簡単に待機時消費電力がカットできます



「いしかり省エネ共和国」  
電気・灯油・ガス・水道使用量を2%カットすることを宣言し、今年7月から活動する市民組織。写真は若葉小学校で行われた「いしかり省エネ共和国」の出前講座(買い物ゲームの様子/10月4日撮影)。

まちの環境保全を目指して  
特色ある企画を展開

### ●環境課 ☎72-3240

当課では、大気・水質・騒音などの公害対策、地球温暖化の防止や省資源、動植物など地域全体の自然環境保全に努めています。

11月19日(土)に行われる「こども環境会議」もそうした取り組みのひとつで、4回目を迎える今年のテーマは「地球温暖化防止」。環境問題に取り組む学校や「こどもエコクラブ」の発表を聞いたり、ゲームの中で子どもたちと一緒に地球温暖化防止を考えるひとときです。参加対象は小学4年生〜中学生。多くの方の参加をお待ちしています!  
※詳しくは20ページ参照



平成16年度石狩市「こども環境会議」